

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「腰椎椎間板障害に対する多血小板血漿の椎間板内注入療法：後ろ向き試験」

へご協力をお願い

—2020年4月1日から2025年6月31日までに
当科においてPRP椎間板内注入療法を受けられた方へ—

研究機関名：岩崎病院

研究責任者：三重大学医学部附属病院 整形外科 准教授 明田 浩司

研究分担者：三重大学大学院医学系研究科運動器外科学 寄附講座脊椎集学治療講 鈴木 陽

個人情報管理者：看護師長 木村由紀子

1. 研究の概要

1) 研究の意義：本研究では、腰椎椎間板障害に対するPRP椎間板内注入療法の治療成績を評価する。これまで、腰痛の評価が報告されているが、下肢神経症状（下肢痛および下肢しびれ感）の評価をすることは有益な情報が得られるものとする。

2) 研究の目的：腰椎椎間板性障害に対するPRP注入療法の治療成績を後ろ向きに調査する。

2. 研究の方法

1) 研究対象者：2020年4月1日から2025年6月31日までに当科においてPRP椎間板内注入療法を受けられた患者様

2) 研究期間：許可日より2027年6月31日まで

3) 研究方法：診療録調査、画像解析

4) 使用する試料の項目：該当なし

5) 使用する情報の項目：

患者背景情報：年齢、性別、既往歴、併存症、身長、体重

血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

血液検査（PRP）：白血球数、ヘモグロビン、血小板数

生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl

腰椎単純X線、MRI

治療判定基準：

腰痛 VAS, 下肢痛 VAS, 下肢しびれ VAS

日本整形外科学会腰痛治療判定基準 (JOA スコア 腰椎)

手術満足度評価表

Short form McGill Pain Questionnaire 2 (SF-MPQ-2)

健康関連 QOL 評価：

Oswestry Disability Index (ODI)

Roland-Morris Disability Questionnaire (RDQ)

EuroQol 5 Dimension (EQ-5D)

心理社会的評価：

Central Sensitization Inventory (CSI)

6) 利用又は提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

7) 情報の保存：

研究対象者の個人情報や個人情報を特定できないよう加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないよう加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは適切に保管し、研究終了後5年または研究発表後5年のいずれか遅い日まで保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、当院のホームページ「臨床研究に関する情報公開（オプトアウト）について」（<https://www.iwasaki-hosp.or.jp/newpage11.html>）で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。他機関の研究者に既存試料・情報を提供する場合は、対応表は提供せず、個人の識別ができないよう措置を行います。提供先が外国の研究機関や外国企業の場合には、その国でのプライバシー保護規定が定められていることを確認した上で、患者さん個人を特定できる情報を含まない形にして提供します。

また、近年、データの正確性を見るために、論文の出版社からデータの提出を求められることがあります。また、全世界の研究者が、論文のデータにアクセスできるようにし、研究を行うことがあります（データシェアリングといいます。）。両者とも、個人を特定できなくした情報しか提供しませんので、これにより個人を特定されることはありません。

8) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

9) 倫理審査：

岩崎病院で行われる全ての臨床研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを岩崎病院倫理審査委員会で審査され、その意見をもとに病院長が許可したものののみ実施されます。本研究は、岩崎病院倫理審査委員会において審査を受け、病院長の許可を得ております。

10) 研究資金源及び利益相反：

本研究は三重大学大学院医学系研究科運動器外科学 脊椎集学治療講座の研究費を用います。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。

11) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

12) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様へ不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

<問い合わせ・連絡先>

岩崎病院院長：岩崎 誠

電話： 059-232-2216（平日：9時30分～17時00分） ファックス：059-232-7654